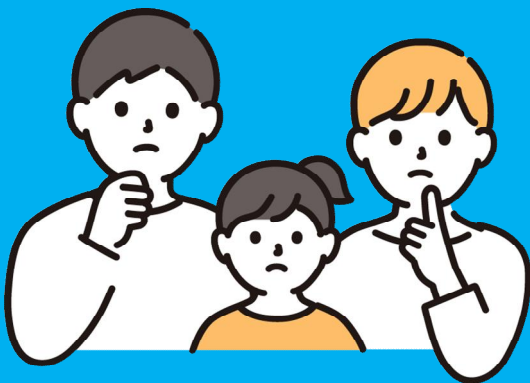


# 架け橋期の子どもたちへの取組 ～豊かな学びと育ちをつなぐ～

本市では、就学前5歳児と小学1年生の時期を「架け橋期」として位置付け、保育・幼児教育施設と小学校との円滑な接続を目的に、架け橋期における取組を進めています。

取組の中で保護者から寄せられた入学に向けてのご質問と、小学校の先生からの回答をご紹介します。

子どもが先生に思ったことを伝えられるか心配。保護者も子どものことを相談できる機会がありますか？



ひらがなは教えておいた方がいいの？

給食は食べられるかな？

友だちできるかな

小学校の1日の過ごし方は？



小学校の先生

入学当初は特に、子どもが話しやすい雰囲気作りを大切にして、思ったことを伝えられるようにしています。  
また、個人懇談では、お子さまのことを相談していただくことができます。  
それ以外にも、困ったことや不安なことがあればいつでもお知らせください。

保育・幼児教育センターでは、保護者向けおたより「**架け橋だより**」を発行しています。

保育・教育施設、学校、保護者、地域等、子どもに携わる大人が立場を越えて連携し、子どもの育ちや学びについて考える機会となるよう、架け橋期の取組やご家庭で意識したいことなどをご紹介します。

市ホームページにも掲載しています。ぜひご覧ください。



入学説明会で配布される**箕面子育て支援ブック**「**SMILE**」**「入学準備号**」には、小学校生活に向けてのヒントが多く掲載されています。こちらもぜひご活用ください。

\*SMILEは令和7年6月時点の情報であり、内容は小学校によって異なることがあります。

